



2022年1月7日

各 位

会 社 名 株式会社丸千代山岡家
 代 表 者 名 代表取締役社長 一由 聡
 (J A S D A Q ・ コード 3 3 9 9)
 問 合 せ 先 取締役財務経理部長 太田 真介
 T E L 029-896-5800

2022年1月期12月度売上高速報及び概況等について

<全店の対前期比較>

			2月	3月	4月	5月	6月	7月	上期計
売上高	前期比	%	94.2	103.3	136.9	116.1	99.1	106.6	108.4
客数	前期比	%	94.3	102.5	136.6	113.0	98.6	105.4	107.4
客単価	前期比	%	99.9	100.7	100.3	102.8	100.5	101.2	100.9
月末店舗数	当期		167	165	166	167	167	168	
	前期		163	164	164	164	164	165	

			8月	9月	10月	11月	12月	1月	通期計
売上高	前期比	%	91.1	81.7	112.9	110.7	114.8		105.4
客数	前期比	%	92.0	82.8	111.9	109.5	112.6		104.6
客単価	前期比	%	99.0	98.7	100.9	101.1	102.0		100.8
月末店舗数	当期		168	169	169	169	168		
	前期		165	165	165	166	167		

<既存店の対前期比較>

			2月	3月	4月	5月	6月	7月	上期計
売上高	前期比	%	92.3	100.7	134.1	112.4	96.3	103.4	105.5
客数	前期比	%	92.8	101.2	133.2	109.6	96.6	103.0	105.1
客単価	前期比	%	99.4	99.6	100.6	102.6	99.6	100.4	100.4
対象店舗数			155	156	156	156	157	158	

			8月	9月	10月	11月	12月	1月	通期計
売上高	前期比	%	87.0	79.5	110.2	109.2	114.5		102.8
客数	前期比	%	88.5	80.9	109.3	108.1	112.1		102.5
客単価	前期比	%	98.3	98.3	100.7	101.0	102.2		100.4
対象店舗数			158	158	157	157	156		

- (注) 1. 既存店は、開店から15ヶ月以上稼働している店舗と定義しているため、対象店舗数は毎月変動します。また、リニューアル等により営業日数が異なる店舗は、既存店より除外しております。
 2. 比率(%)は、小数点第2位を四捨五入して表示しております。
 3. 上記数値は速報値であり、未監査である旨ご了承ください。
 4. 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休業や営業時間短縮店舗は調整しておりません。

2022年1月期 開店・閉店の状況

【今期の開店】

開店日	店舗名
3月22日	味噌ラーメン山岡家すすきの店（北海道）
4月6日	ラーメン山岡家新潟藤見店（新潟県）
5月13日	ラーメン山岡家加古川平岡店（兵庫県）
7月12日	ラーメン山岡家岡山奥田店（岡山県）
8月2日	餃子の山岡家南4条西3丁目店（北海道）
9月25日	ラーメン山岡家定禅寺通店（宮城県）
11月20日	ラーメン山岡家新大垣店（岐阜県）
12月4日	ラーメン山岡家江別店（北海道）

【今期の閉店】

閉店日	店舗名
3月1日	極味噌本舗すすきの店（北海道）
3月1日	極煮干し本舗すすきの店（北海道）
3月31日	ラーメン山岡家岐阜瑞穂店（岐阜県）
7月31日	立喰いそば・うどん すすきの（北海道）
9月28日	ラーメン山岡家大垣店（岐阜県）
11月14日	ラーメン山岡家宇都宮鶴田店（栃木県）
11月25日	ラーメン山岡家野幌店（北海道）

【概況等】

1. 12月度の月次概況について

当社12月度の実績について、全店の前期比較は、売上高114.8%、客数112.6%、客単価102.0%となりました。既存店の前期比較は、売上高114.5%、客数112.1%、客単価102.2%となりました。

新型コロナウイルス感染症に伴う影響等につきましては後述いたします。

2. 出店の状況について

12月4日、北海道江別市に「ラーメン山岡家江別店」をオープンいたしました。旧野幌店から場所を移転してのオープンとなります。

2021年12月末の店舗数は、ラーメン山岡家が北海道地区49店舗、本州地区111店舗の計160店舗、その他8店舗、合計168店舗となっております。

3. その他トピックス

- ・期間限定商品「プレミアム醤油とんこつラーメン」販売中。

4. 新型コロナウイルス感染症の影響につきまして

12月の当社の状況につきましては、全店売上高の前期比較は前月と比較し約4%のプラスとなりました。これまでの行動抑制の反動から12月以降の売上につきましても引き続き順調に推移しており、1月に入りましても順調な推移となっております。

なお、現在は全店通常営業を行っております。

変異株が由来と思われる感染の増加も見られておりますが、今後の店舗運営につきましては、適切な感染拡大防止策を講じ、来店されるお客様と従業員の安全に配慮して営業を行ってまいります。

以上